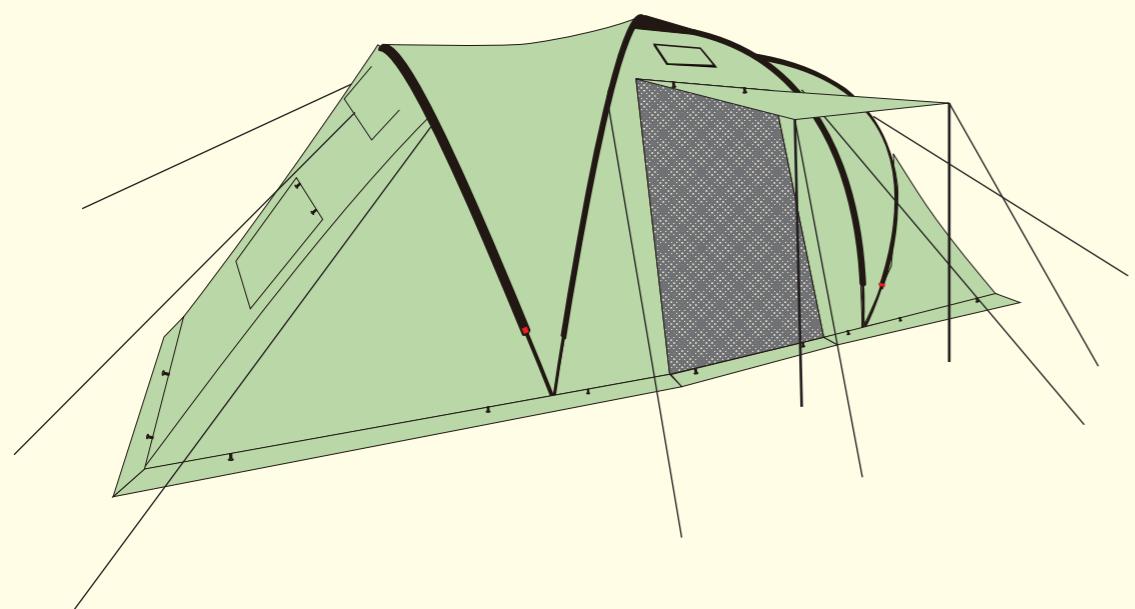
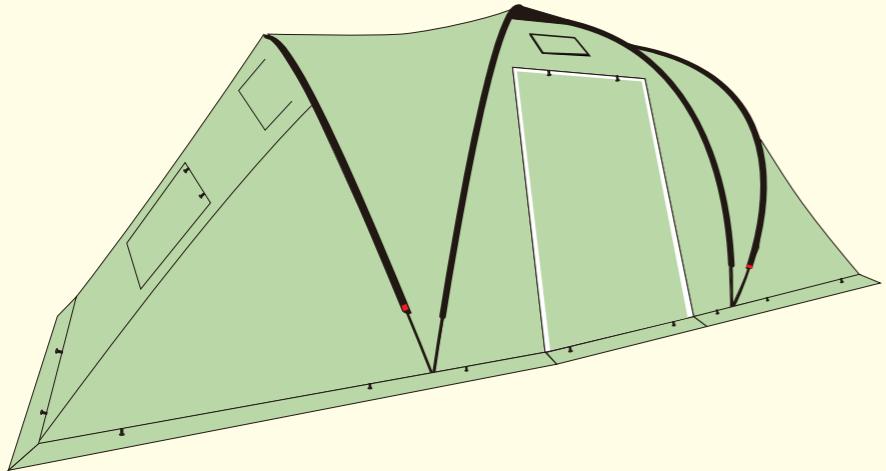


FTE09 耐久撥水3ルームシェルター

取扱説明書



⚠ 本製品をご使用になる前に
必ずお読み下さい。

⚠ 本製品をご使用になる前に、部品の欠落がないことをご確認下さい。
⚠ ご使用になる前に、事前に設営の練習を行って下さい。

本製品使用上のご注意及び禁止事項

危険

- (人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です)
- 台風など風が強い環境や暴風雨や雷雨、低気圧が接近する時は設営しないでください。テントが飛ばされたり、テントの破損や事故、ケガに繋がる場合があります。また雪、砂地など特殊な環境下での使用は、予測できない事故に繋がる場合がありますので設営しないでください。
 - 河原や河川付近に設営する際には、気象条件により突然増水することがあります。設置場所には特に注意してください。
 - 使用中は天候などの変化に注意し危険が予測される場合は使用を中止して速やかに撤収、安全な場所へ避難してください。
 - 出入口などが完全にしまった状態で使用すると酸欠になる場合があります。必ず定期的な換気を行ってください。
 - テント内やテント近くでは、絶対に火気を使用しないでください。火災や一酸化炭素中毒になる場合があります。またテント内の照明は電池式を使用してください。

警告

- (場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です)
(軽傷や物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です)
- 取扱説明書の内容を遵守し、使用してください。
 - 風向きを考慮して、乾燥した平らな地面に設営してください。小石やテントを傷つけるような物は、あらかじめ取り除いてください。
 - 設営の際は2名以上で手袋を着用し、手指などを挟んだりケガに注意して行ってください。無理な負荷は商品の破損の原因になりますので、ご注意ください。
 - テントの改造や分解は行わないでください。性能が損なわれ保護能力が発揮できなくなる場合があります。
 - フレームを湾曲させる時には力が掛かりますので、跳ね返りなどに、ご注意ください。
 - グラスファイバー部分は材料の特性上、表面にキズなどがついた状態で使用すると、手指に刺激を感じる場合がありますので、ご注意ください。
 - 使用の際は必ずペグで固定してください。その際は、ハンマーの扱いには、ご注意ください。
 - 小さなお子様は、フレームの組み立てやハンマーの扱いは、お避けください。
 - 設営後に本製品をわずかでも移動させる際や、テントから人が離れる際は、テントは一度撤収してください。
無人状態では風や天候の変化によりテントの破損や事故、怪我につながる場合がありますので、ご注意ください。

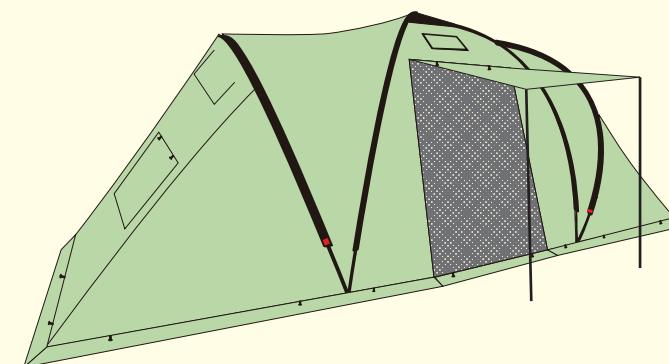
取扱上のご注意

- お出かけや、ご使用になる前に一度設営の練習を行ってください。その際に、パーツなどの破損や劣化、不足が無いかを、ご確認ください。
- 常設用テントではありませんので、テントに使用している素材は、使用頻度に関わらず気温、湿度、日光などの外部環境により徐々に自然劣化していきます。
- 付属のペグは地面の状態（砂地や硬い地面など）によっては適応できない場合がありますので、ご注意ください。
- テント内と外気の温度差などにより結露が生じる場合がありますので、ご注意ください。
- 使用後は、速やかに水または薄めた中性洗剤で湿らせた布で汚れを落とし、しっかり乾燥させてから収納してください。湿った状態で保管すると、色落ちや色移り、製品の劣化に繋がりますので、ご注意ください。また、お子様の手の届かない場所で保管してください。
- ドライクリーニングや洗濯機や乾燥機のご使用は、お避けください。
- テント生地には、はっ水加工が施されています。使用状況により、はっ水性が低下する場合がありますので、ご注意ください。また防水加工は施されておりませんので、ご注意ください。
- 収納袋は決められたテントだけを収納してください。違う物などを入れると破損する場合がありますので、ご注意ください。また収納袋を頭から被らないようにしてください。

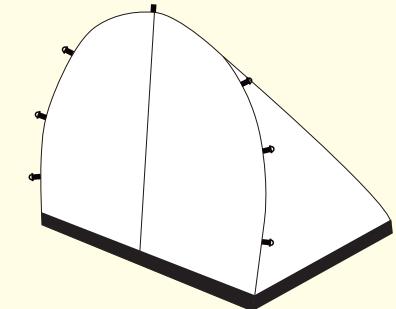
構造部品・内容明細

- インナーテント 2張・ポリエチル
※フロアシート・ポリエチル
- フライシート 1張・ポリエチル
- リビングシート 1枚・ポリエチル
- ロープ 12本・ポリプロピレン・ポリエチル
- ペグ 50本・スチール
- メインポール 2本・グラスファイバー
- サイドポール 2本・グラスファイバー
- キャノピーポール 2本・スチール
- 取扱説明書（本書）1冊
- 収納袋 1枚・ポリエチル

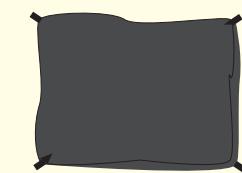
フライシート



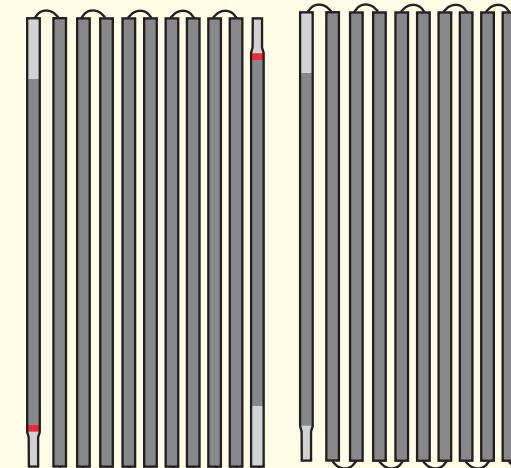
本体（インナーシート）



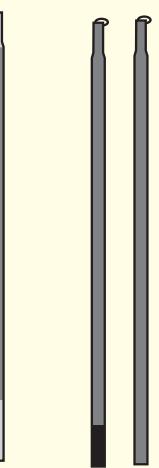
リビングシート



サイドポール



メインポール



キャノピーポール



ペグ



収納ケース

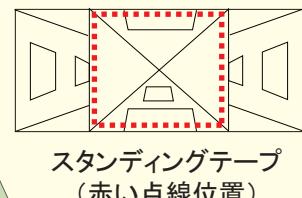
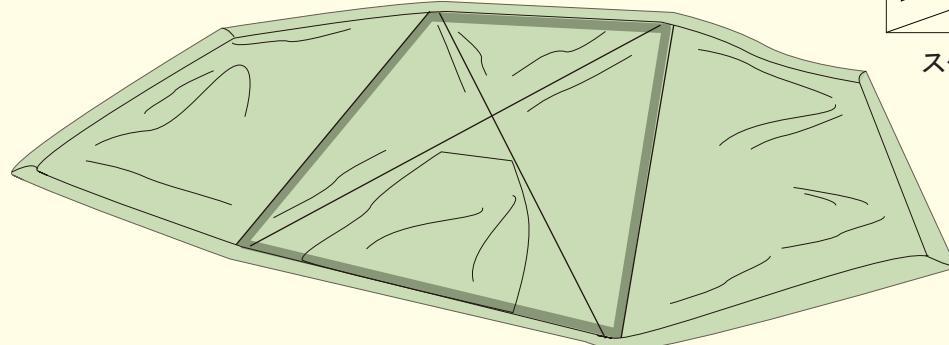
販売元 株式会社ワークマン
〒372-0824 群馬県伊勢崎市柴町 1732
MADE IN CHINA
SLY 2290GS

設 営 手 順

① フライシートを広げ、設営位置を決めます。

※ポールを通すスリーブがある方が外側になります。

※シート展開時に内側にあるスタンディングテープが留まっていることを確認してください。

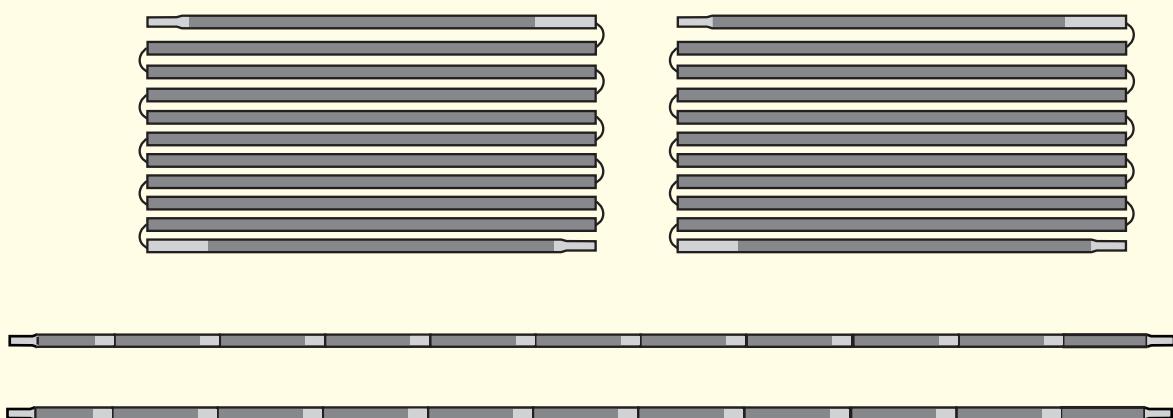


スタンディングテープ
(赤い点線位置)

② メインポールをセットします。

ポールの先端に赤い目印がない、ポールを2セット組み立てます。ショックコードに沿ってポールを伸ばし接続します。

※先端に赤い印がついているポールはサイドポールとなります。



ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

③ メインポール2本を中央で交差するようにフライシートに差し込みます。

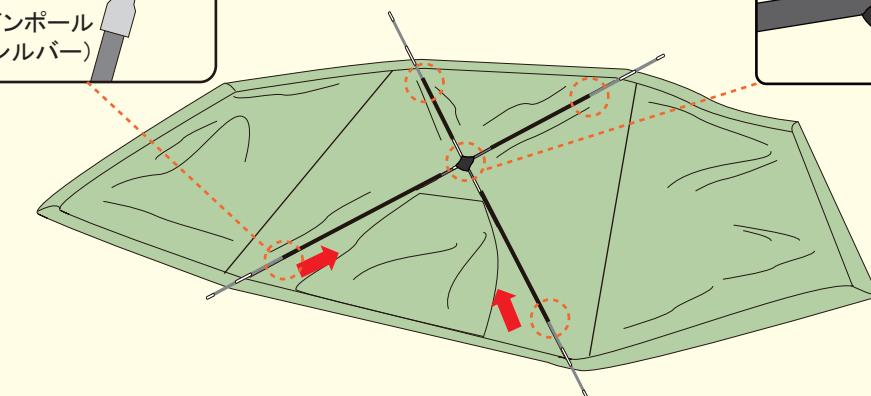
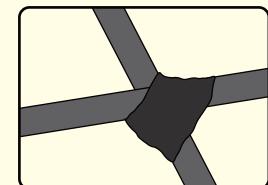
※裾がブラックのスリーブがメインポール用になります。

※フライシート中央にあるループに交差させた2本のポールを図のように通して下さい。



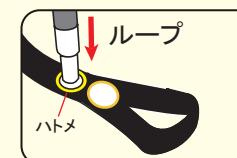
スリーブ
(端がブラック)

メインポール
(ブラック/シルバー)



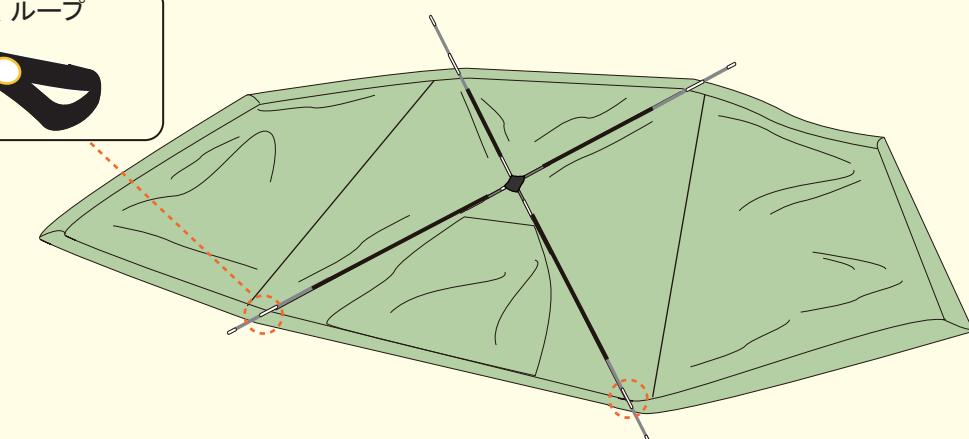
⚠ ポールをスリーブに通す際は引っ張らず必ず押し入れてください。スリーブを持たずに押し込むと、ポールが折れたり生地が破れたりします。

④ メインポール2本の側面側一方の端を、フライシートと下部にある本体に対して内側のハトメに差し込みます。



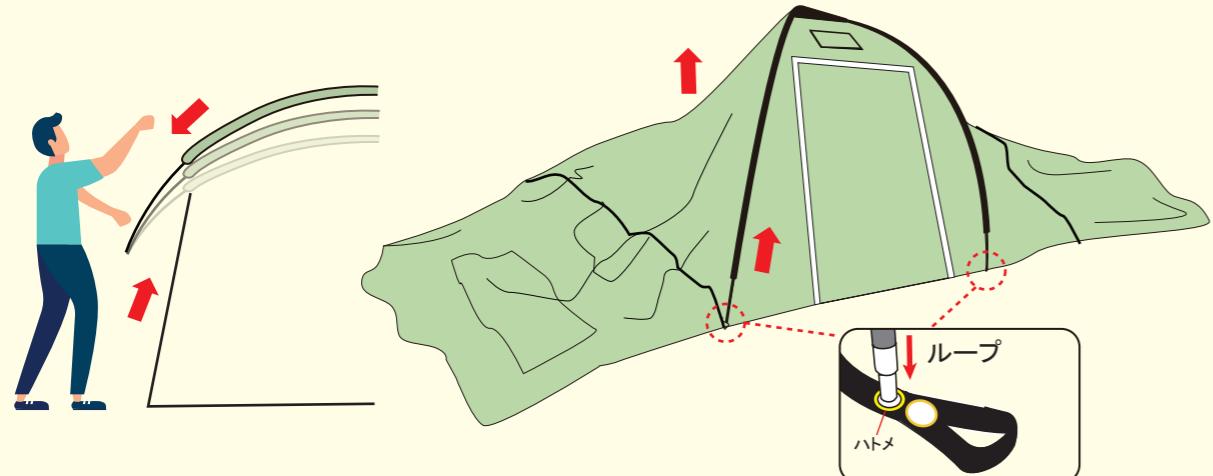
ループ

ハトメ



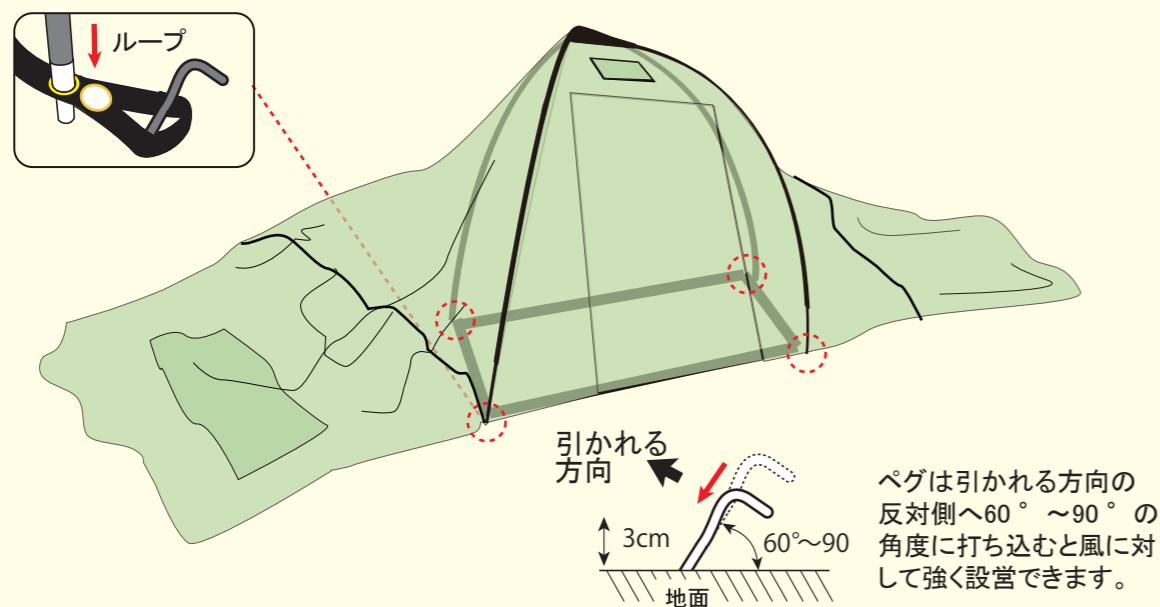
⚠ ポールをハトメに差し込む際、指や衣服などを挟まないように注意してください。

- ⑤ ハトメにポールが差し込まれていない方のポールを2本それぞれスリーブに引っかからないように押し上げてフライシートを立ち上げます。十分に立ち上がったら、本体に対して内側のハトメに差し込みます。



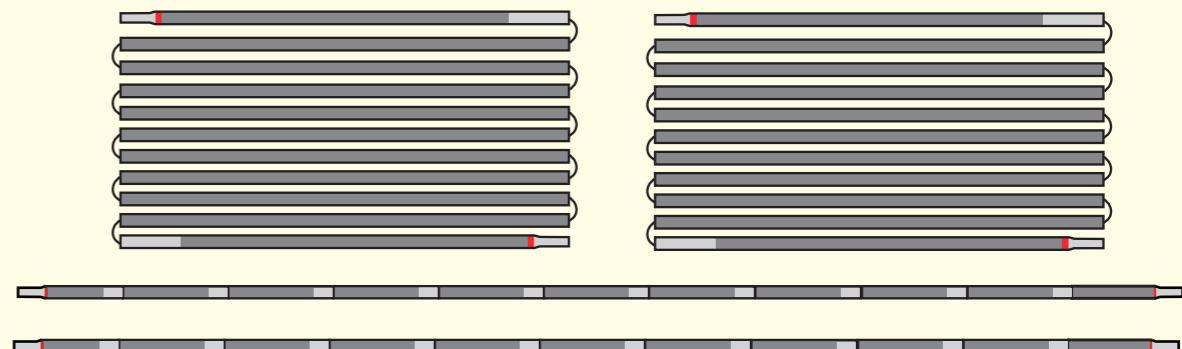
フライシートの立ち上げは2人以上で行ってください。
スリーブを引きながら、ポールを徐々に押し入れる形で作業を行ってください。ポールに
負荷がかかりすぎると破損や怪我につながる恐れがあります。

- ⑥ 中央部分が立ち上がったら、コーナー4箇所のループをペグで固定します。このときスタンディングテープに
緩みが無く、各コーナーが直角であることを確認してください。



- ⑦ サイドポールをセットします。

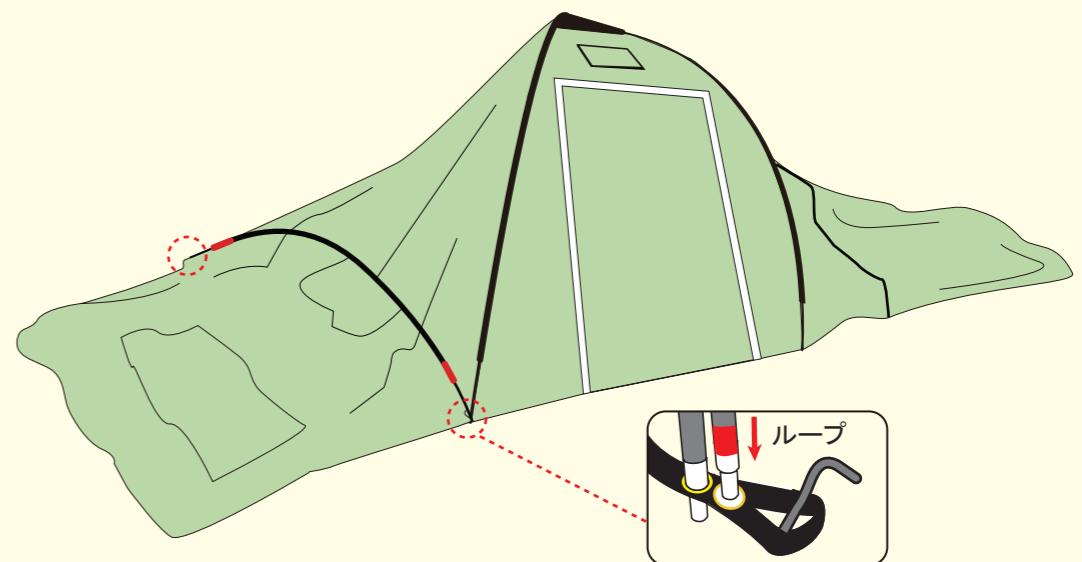
ポールの先端に赤い目印のある、ポールを2セット組み立てます。ショックコードに沿ってポールを
伸ばし接続します。



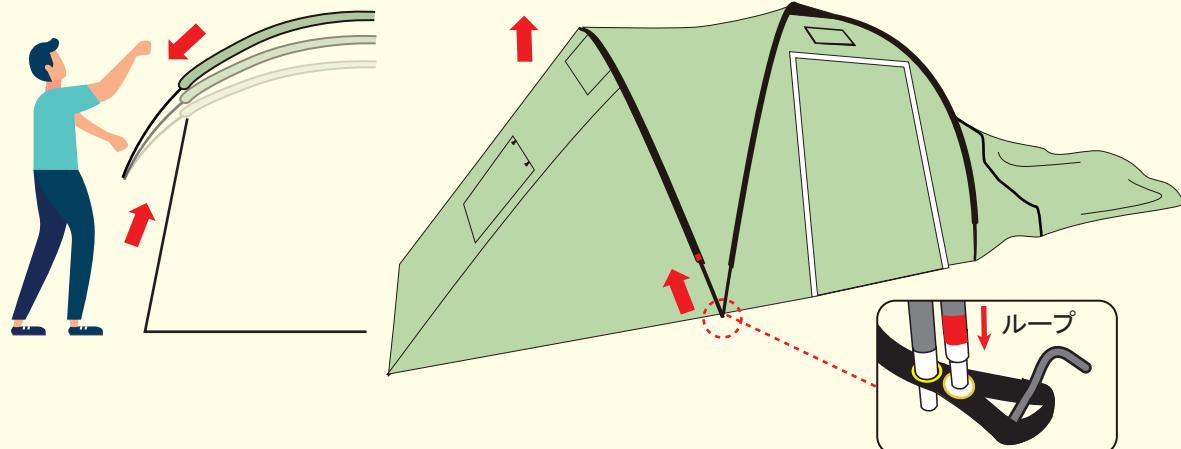
ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが
折れる可能性があります。

- ⑧ サイドポールの組み立てを片側ずつ行います。

サイドポールをフライシートに差し込みます。スリーブにポールを通したら、フライシート下部にある
本体に対して外側のハトメに差し込みます。
※裾がレッドのスリーブがサイドポール用になります。

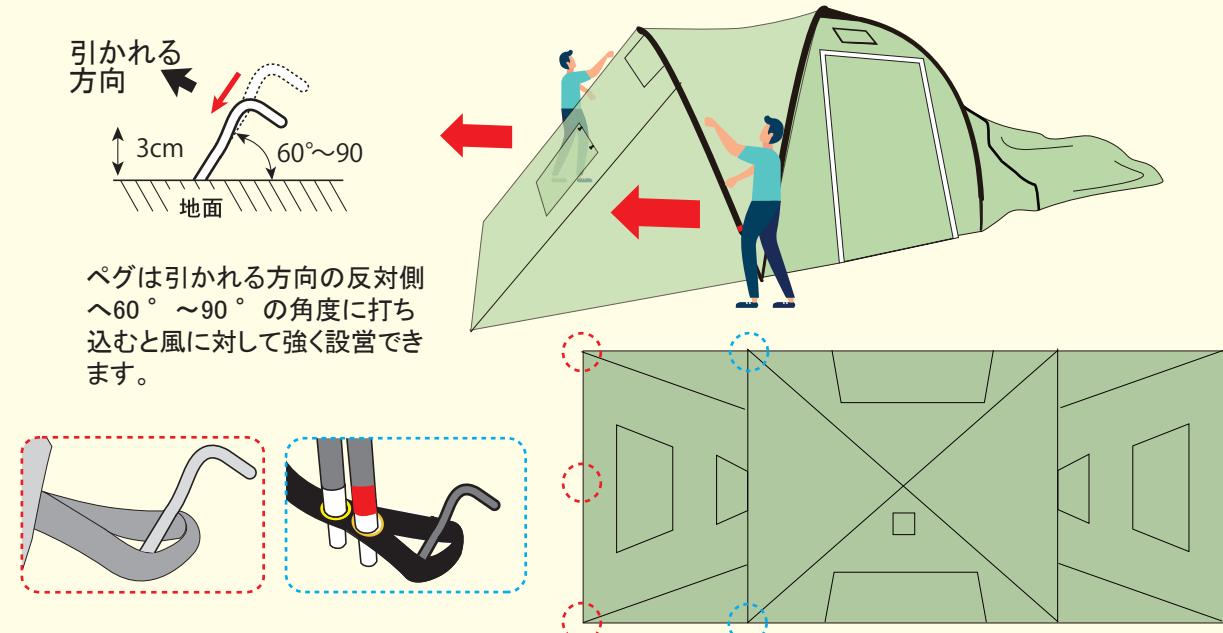


- ⑨ ハトメにポールが差し込まれていない方のポールをスリーブに引っかからないように押し上げてフライシートを立ち上げます。十分に立ち上がったら、本体に対して外側のハトメに差し込みます。



!
フライシートの立ち上げは2人以上で行ってください。
スリーブを引きながら、ポールを徐々に押し入れる形で作業を行ってください。ポールに
負荷がかかりすぎると破損や怪我につながる恐れがあります。

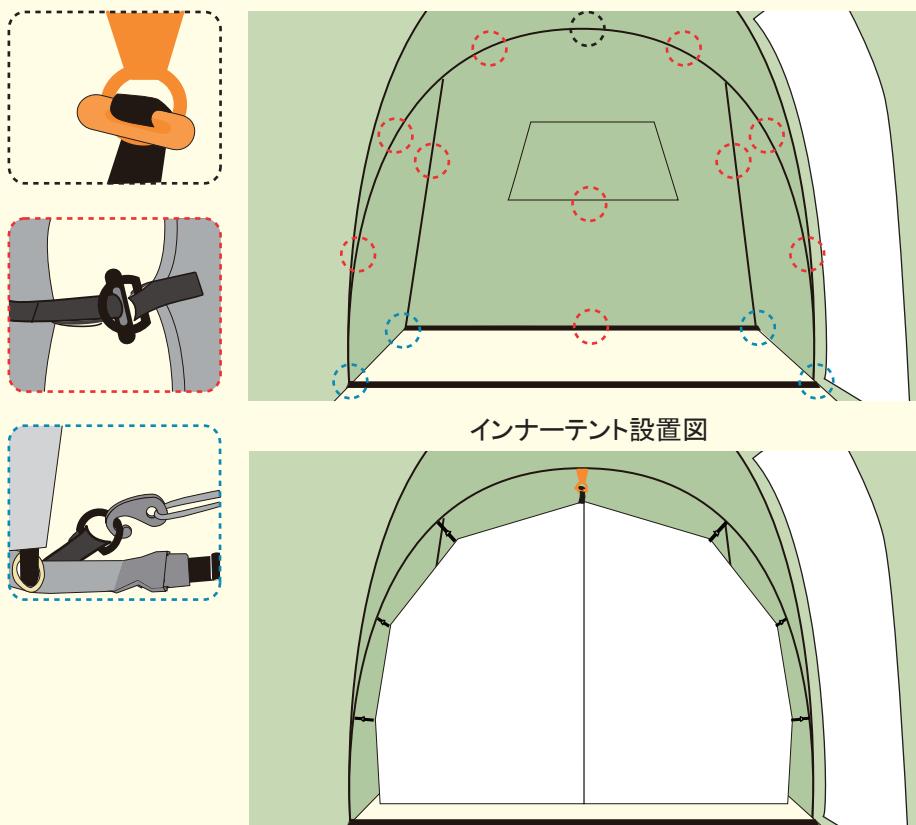
- ⑩ サイドポールを外側に引っ張り、フライシート先端下部のループをペグダウンします。



- ⑪ 反対側のサイドポールを設置します。⑧~⑩の手順を繰り返します。

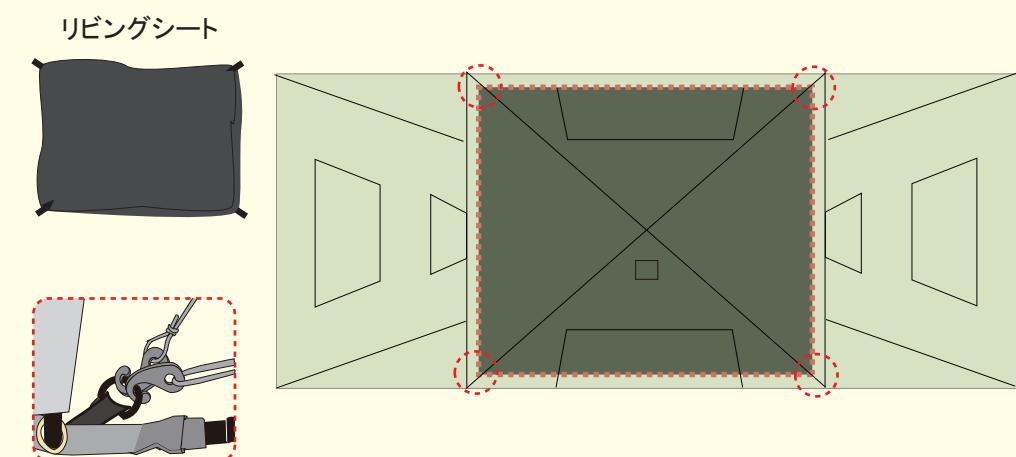
- ⑫ インナーテントをセットします。

フライシート内側のリングにフックをかけます。

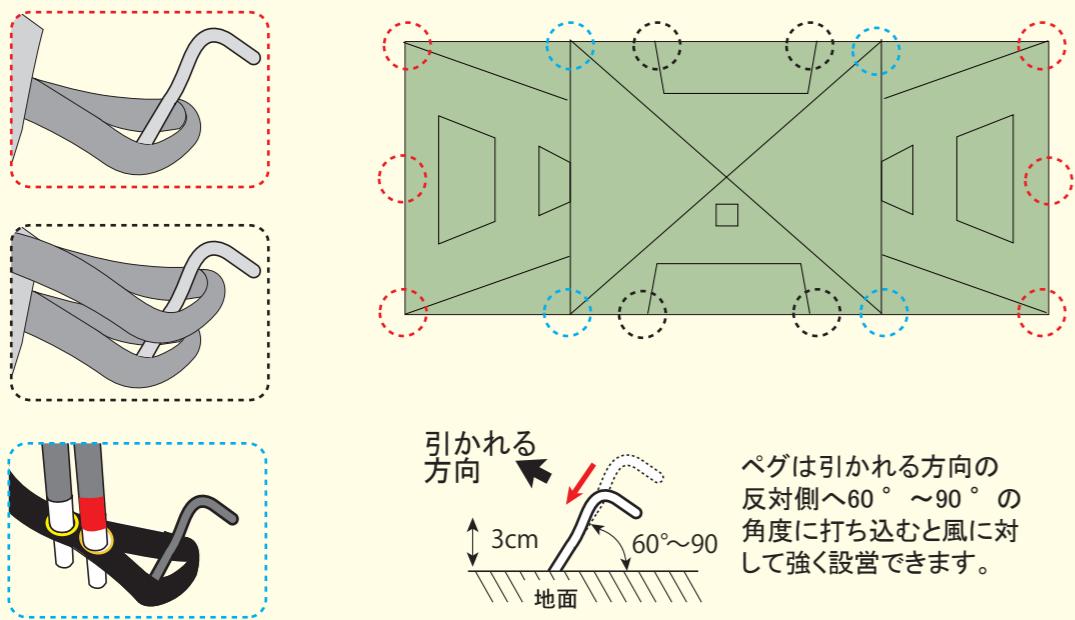


- ⑬ リビングシートをセットします。

テント内中央、4角にあるリングにリビングシートのフックを取り付けます。

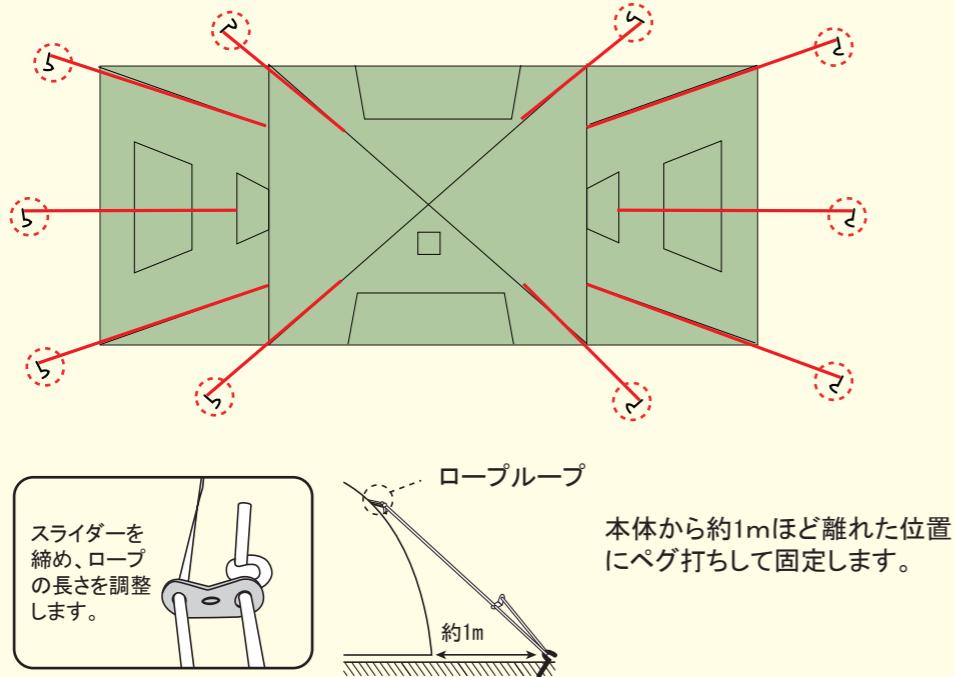


- ⑯ フライシート裾にある、下図○の全てのループにペグを打ち込んで下さい。
※打ち込んである箇所は確実にペグが打ち込んであるかを確認して下さい。



⑮ ロープを下図のように張り固定します。

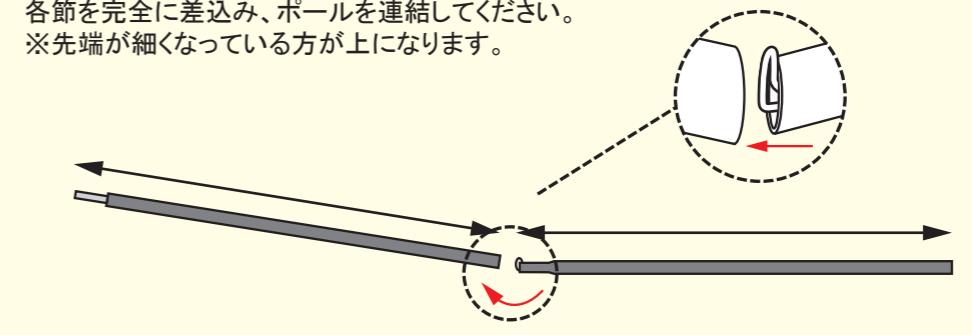
スライダー付ロープを本体から約1m程度離れた位置にペグを打ち固定します。スライダーでロープを締め上げて長さを調整し、本体が固定されたことを確認してください。



⑯ キャノピーを使用する場合。

キャノピーを使用する場合は、付属のキャノピー用ポールとスライダー付ロープを使用して下さい。
※キャノピー用ポールはフライシート本体とスカートの境目にあるD環に取り付けます。
※キャノピー用ポールは片面分を付属しています。

各節を完全に差込み、ポールを連結してください。
※先端が細くなっている方が上になります。



3本継ぎ

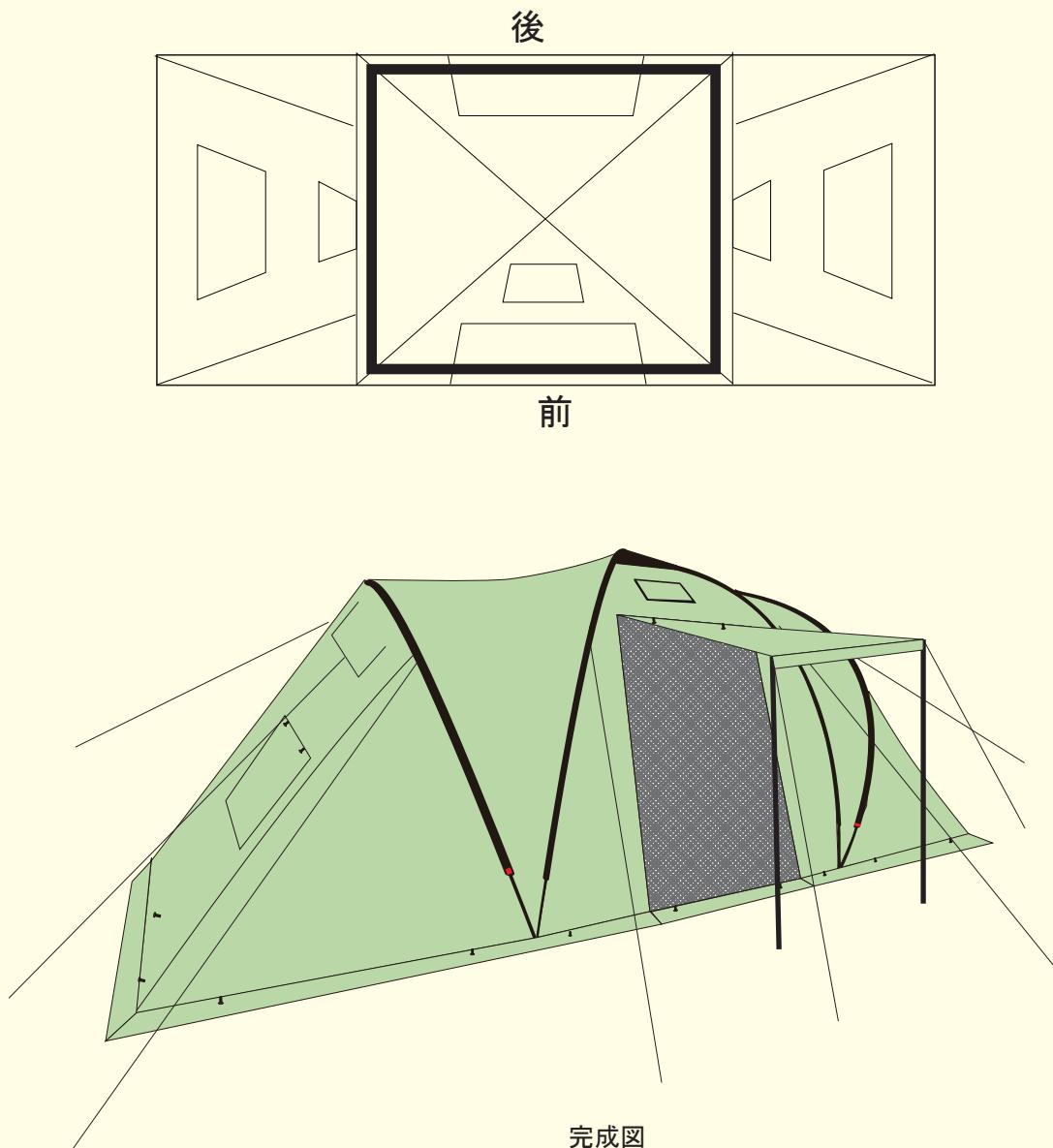


! 雨天時にキャノピーを使用する場合は、水が溜まりやすくなりますので、傾斜を作り雨水を流してください。風の強い時は、必ずキャノピーを閉じてください。ポールが折れるおそれがあります。

⑯スタンディングテープについて。

設営後にスタンディングテープの取り外しが可能です。

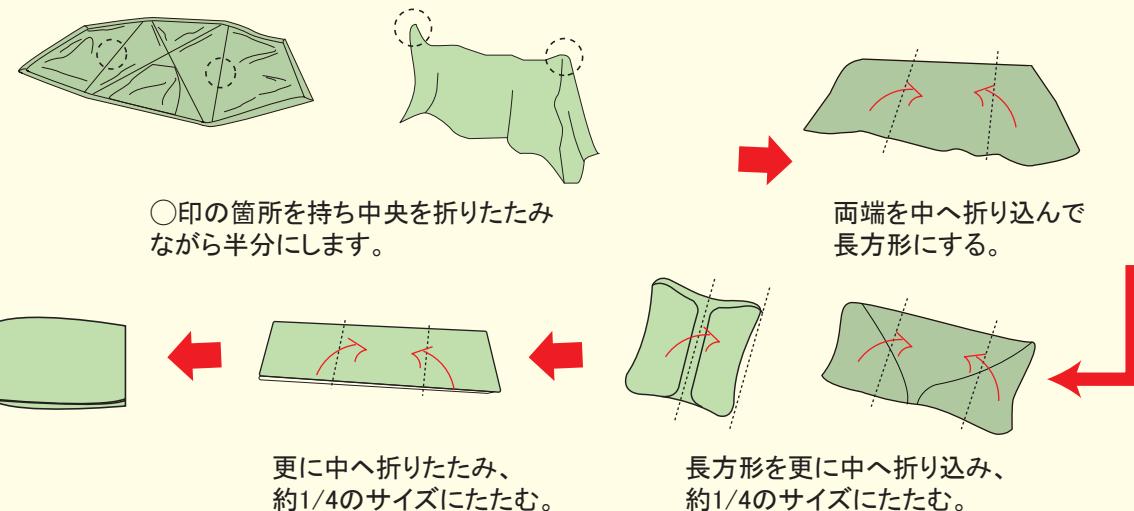
※スタンディングテープと取り外して使用した場合は撤収時に必ず取り付けて撤収してください。



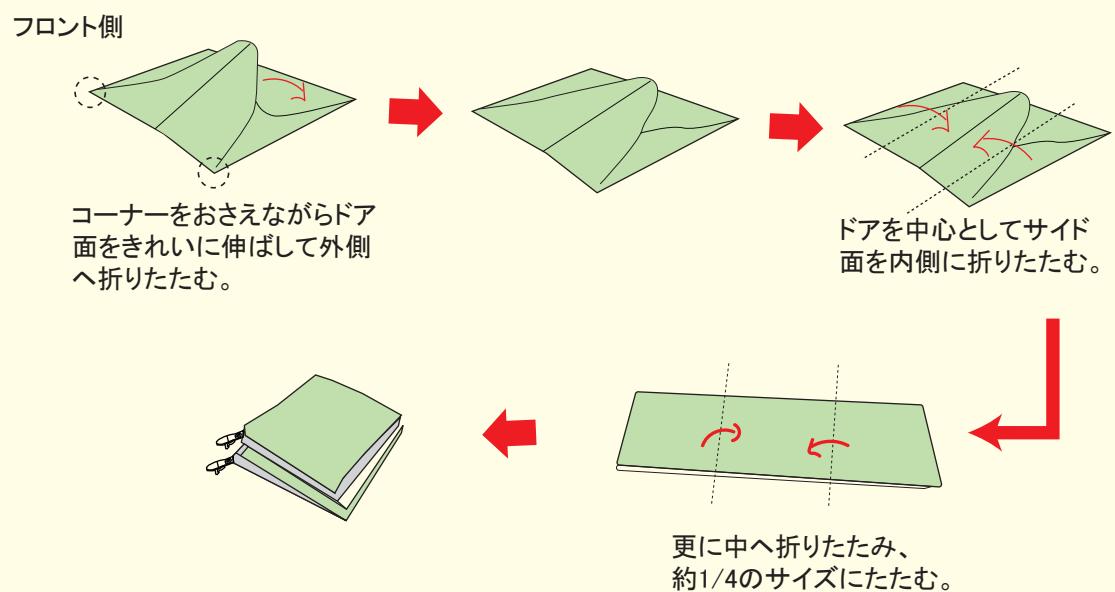
撤収手順

1. 吊り下げていたインナーテントを取り外します。フライシートを固定したペグ、ロープ、ポールをすべて外し、下図のようにしてたたみます。

注意 テント・タープを濡れたままで収納しますと防水効果が著しく損なわれる為、ご使用後はフライシート、インナーテントの汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。

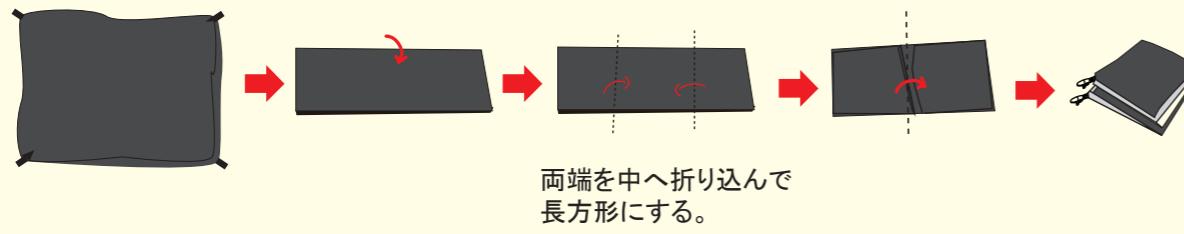


2. インナーテントから、空気を逃がすためフロント・バックドアの下部をあらかじめ開けておいてから下図のようにしてたたみます。

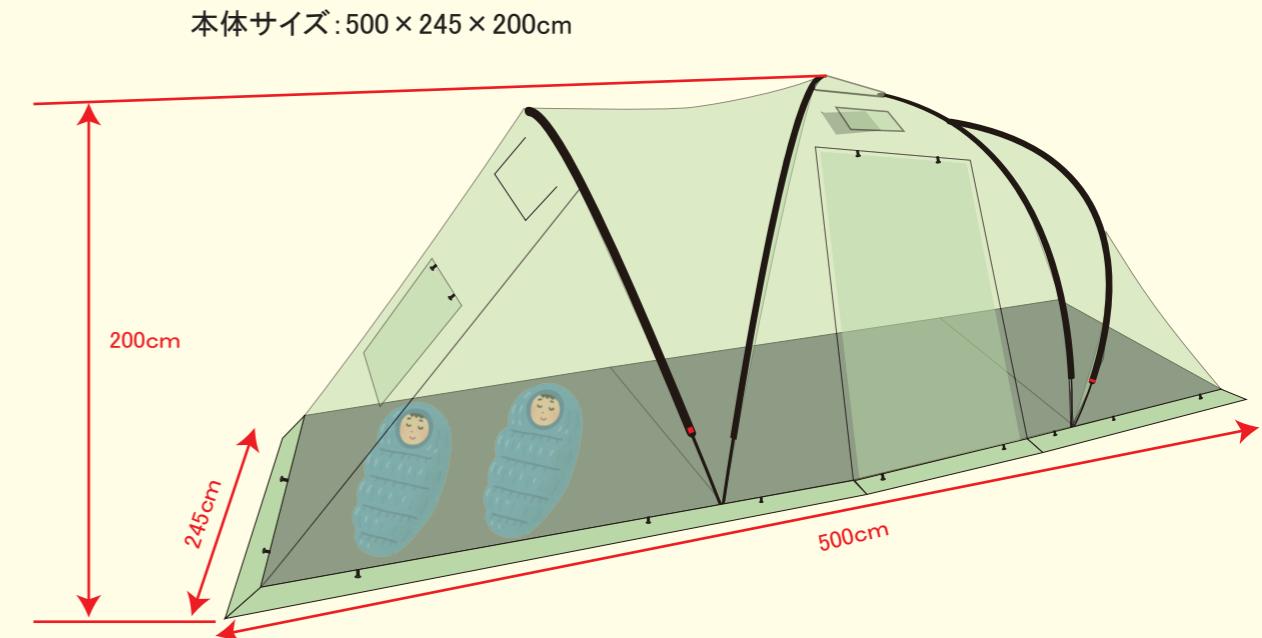
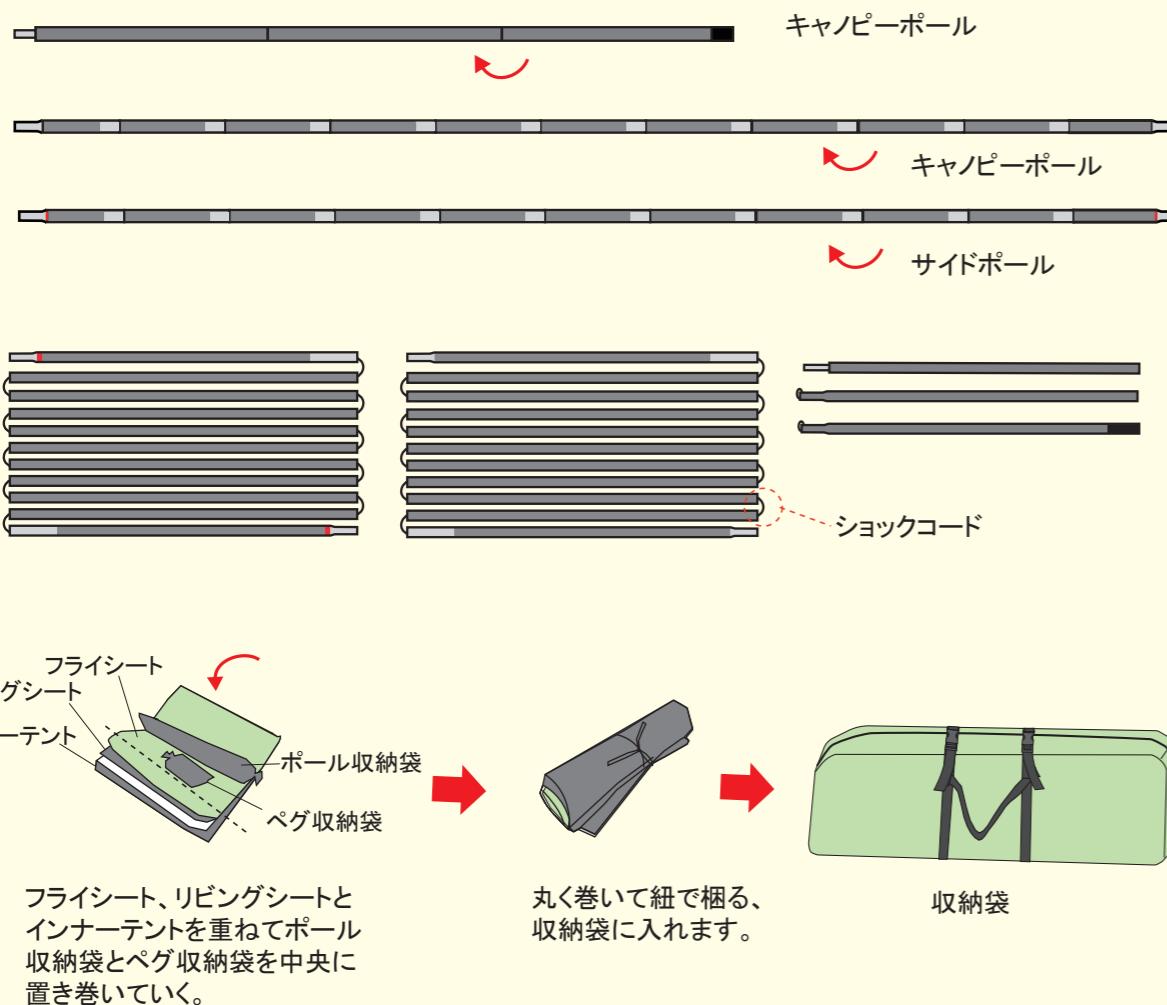


FTE09 耐久撥水3ルームシェルター

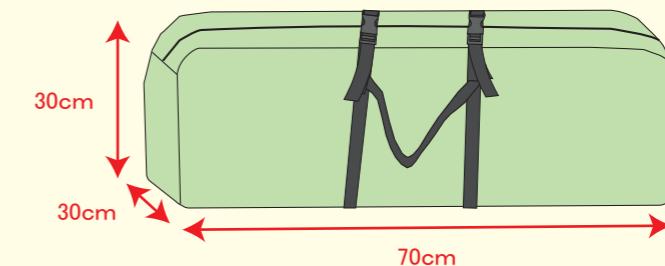
3. リビングシートをたたみます。



4. ポールを全て折りたたみポールケースに収納し、フライシートとインナーテントを下図のように巻いて、キャリーバッグに収納して完了です。



収納サイズ: 70×30×30cm
重さ: 約15kg



フライシートとインナーテントが接触すると漏水の原因となる恐れがありますので付属のロープを必ず設置してご使用ください。